

回収したウール混の衣料品を再び衣料品にリサイクルする取組事例

- 1998年から構築してきた使用済衣料品の回収システムを活用し、再資源化のスキームを発展、回収したウール混の衣料品を原料の状態まで戻し、再び糸から服へと蘇らせる独自技術を開発

日本毛織株式会社における事例

取組み概要

繊維資源の循環利用を通じて、持続可能な社会づくりに貢献する

- 「WAONAS」は、回収したウール混の衣料品を原料の状態まで戻し、再び糸から服へと蘇らせる、日本初の循環型衣料品再生プロジェクト
- 「循環アライアンス構想」を推進しており、メンバー企業や学校、流通・製造のグループ各社がアライアンスを結び、使用済衣料品を回収し、原料として再生、再び衣料品として循環させる。アライアンス全体で循環の輪を広げることで、回収量・納期・品質のばらつきといったリスクを分散し、循環型社会の実現に向けた技術供給と環境保全活動の推進を目指している

事例 卒業生の制服から新たな制服をつくる「循環型制服の取り組み」

- 駒場学園高等学校と連携し、「制服から制服へ」と循環させる実証実験に取り組んだ。卒業生から譲り受けた制服を原料の状態にまで戻し、新入生の制服に再生することに成功
- 卒業生から新入生に制服とともに母校への想いをつなげてほしいという「想いの循環」もかなえた日本初の取組



効果

- 「服から服へ」蘇らせる循環の流れを新たに構築することで、環境負荷低減を実現
- より多くの衣料品を再資源化する体制を整え、廃棄ゼロを目指す

企業名



日本毛織株式会社

設立年

1896年12月

売上高

1,193億7,700万円

企業概要

- 衣料繊維事業、産業機材事業、人とみらい開発事業、生活流通事業の4つの事業を展開する複合体企業
- 人と地球に「やさしく、あったかい」企業グループとして、持続可能な社会の実現に向けて取り組んでいる
- 2026年に130周年を迎える歴史ある企業